

日本植物バイオテクノロジー学会の軌跡

	学会の名称	年会／シンポジウム	特記
1968	植物組織培養シンポジウム準備会	第1回植物組織培養シンポジウム（東京）	第1回シンポジウムを東京で開催、以後隔年開催
1969			
1970		第2回植物組織培養シンポジウム（京都）	
1971			
1972		第3回植物組織培養シンポジウム（名古屋）	
1973			
1974		第4回植物組織培養シンポジウム（東京）	
1975			
1976		第5回植物組織培養シンポジウム（仙台）	
1977			
1978		第6回植物組織培養シンポジウム（札幌）	研究会発足
1979			
1980	日本植物組織培養研究会	第7回植物組織培養シンポジウム（筑波）	学会発足決定
1981	日本植物組織培養学会 <学会の発足>		国際植物組織培養学会(IAPTC)の日本支部として、日本植物組織培養学会が発足
1982		第5回国際植物組織培養会議（東京・山中湖）	
1983		第8回植物組織培養シンポジウム（富山）	
1984			
1985		第9回植物組織培養シンポジウム大会（神戸）	学会誌 "植物組織培養(Plant Tissue Culture Letters)"創刊、(財)学会誌刊行センターにて作製
1986			第6回国際植物組織培養会議（ミネアポリス）
1987		第10回植物組織培養シンポジウム（仙台）	
1988		第1回植物組織培養コロキウム（筑波）	以後コロキウムを隔年開催
1989		第11回植物組織培養学会大会、シンポジウム（岡山）	
1990		第2回植物組織培養コロキウム（花巻）	第7回国際植物組織培養会議（アムステルダム）
1991		第12回植物組織培養学会大会・シンポジウム（名古屋）	(株) 養賢堂にて学会誌作製と会員管理業務委託
1992		第3回植物組織培養コロキウム（新潟）	
1993		第13回植物組織培養学会大会ならびに国際植物分子生物学シンポジウム（京都）	
1994		第4回植物組織培養シンポジウム（金沢）	第8回国際植物組織培養会議（フローレンス） コロキウムをシンポジウムと改称
1995	日本植物細胞分子生物学会 に名称変更	第14回植物組織培養学会大会（東京）	学会名改称決定・植物核酸タンパク質研究会と合同決定 公開国際シンポジウム（東京）

1996	日本植物細胞分子生物学会	第5回植物細胞分子生物シンポジウム (東広島)	公開講演会（シンポジウム）（東広島）-以降毎年開催
1997		第15回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（熊本）	大会とシンポジウム（旧称コロキウム）を統合して以後毎年開催 学会誌英文化、"Plant Biotechnology"に改名 会員のIAPTCへの加入が任意に
1998		第16回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（仙台）	第9回国際植物組織培養会議（エルサレム）
1999		第17回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（札幌）	
2000		第18回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（静岡）	学会HPの立ち上げ（当初、かずさDNA研究所のサーバーから）
2001		第19回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（東京）	学会誌PDFをHPで公開
2002		第20回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（奈良）	J-STAGEで電子ジャーナル化・公開開始 要旨集がA4版に、表紙カラー化 第10回国際植物組織培養会議（フロリダ）
2003		第21回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（高松）	
2004		第22回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（秋田）	（株）国際文献印刷社に依頼し、HPをリニューアル
2005		第23回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（京都）	（株）国際文献印刷社に雑誌作製、会員管理業務委託、表紙写真カラー化 日韓セミナー（韓国済州島）
2006		第24回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（つくば）	第11回国際植物組織培養とバイオテクノロジー会議（北京） 日韓シンポジウム（つくば）
2007		第25回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（千葉）	
2008		第26回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（吹田）	日韓セミナー（仁川）
2009		第27回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（藤沢）	日韓セミナー（京都）
2010		第28回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（仙台）	第12回国際植物バイオテクノロジー会議（セントルイス） 日韓セミナー（慶州）
2011		第29回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（福岡）	Plant Biotechnology誌にインパクト ファクターがつく 30周年記念事業、新ロゴマーク決定 日韓セミナー（成田予定）
2012		第30回日本植物細胞分子生物学会大会・ シンポジウム（奈良予定）	